

2013 年 12 月 27 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 12 番 5 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(東証 JASDAQ : 4316)

問合せ先：経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5297-2181)

有料版 iPhone 向けアプリケーション「今昔散歩 DX」の提供について

このたび、当社は、古地図復元サービス事業「今昔散歩」の新バージョンを 2013 年 12 月 28 日（予定）より、発売することといたしました。

同時に、「今昔散歩」を通した「江戸文化、明治東京のソーシャルサービス」の検討をスタートいたします。

2011年5月23日にリリースを開始したスマートフォン向け「今昔散歩」は、江戸時代や明治時代の地図を現代の地図と重ね合わせて見ることができるアプリで、提供開始以来2年6ヶ月ほどで約40万のダウンロードを達成しました。その間、NHK「首都圏ネットワーク」、「おはよう日本」、週間アスキー、テレビ朝日「アメトーーク!」、「緊急!池上彰と考える“巨大地震”」、東洋経済、読売新聞、他多くのメディアで紹介されました。また、インターネット上のソーシャルサイトでは、「今昔散歩」でいつもの散歩道で江戸時代にタイムスリップして、江戸を感じながらロマンを体感できたとのコメントをたくさんいただいております。

新バージョンの発売について

当社は、これまで無料で提供し、多くの方から高い評価を頂いてきた「今昔散歩」を健全に発展させ、より良いサービスを行っていくために 2013 年 12 月 28 日（予定）より有料アプリ「今昔散歩 DX」として提供することといたしました。引き続き提供する、無償版（地図表示の拡大機能に制限があります。）より「今昔散歩 DX」を購入することでご利用が可能です。「今昔散歩 DX」をご利用いただくには現行の無償版アプリのアップデートが必要となります。

新しい機能は下記の通りとなります。

- ☐ 収録エリアの拡大
 - ・神奈川県-現川崎市の一部など
 - ・埼玉県-現川口市など
 - ・千葉県-現市川市・浦安市など
- ☐ 街、村の境界線を追加
- ☐ 東京郊外エリアの情報を充実
 - ・市町村名の追加
 - ・寺院情報の追加
 - ・土地利用情報の追加

有料化による収益は、「収録エリアの拡大」、「エリア情報の充実」、「京都、大阪、福岡、名古屋等他エリアへの拡大」などに活用するとともに、新たなソーシャルサービスの展開にも投資し、サービスの充実を図る予定です。

スマートフォン「今昔散歩」機能について

【製品情報】

- ◆アプリケーション名称：今昔散歩
- ◆リリース日：2013 年 12 月 28 日（予定）
- ◆カテゴリー：ナビゲーション
- ◆価格：900 円（消費税別） 1 年間利用可能
 - * 地図表示の拡大機能に制限がある無償版から「今昔散歩 DX」を購入してご利用ください。
- ◆入手方法：Apple の App Store でダウンロードできます。
- ◆機能：現代、明治、江戸時代の地図並びに歴史コンテンツの閲覧
- ◆対応機種：iPhone3GS/iPhone4/ iPhone5/iPod touch(第3世代以降)
 - ※iPad 版の地図更新も後日予定しております。
- ◆対応バージョン：iOS5.1 以降
- ◆提供地図：東京都内を中心とした江戸時代、明治時代の地図
- ◆復元地図データ、歴史コンテンツデータ提供：今昔研究会

【江戸時代の地図について】

- ◆時期：萬延元年（1860 年）が基本。
 - 表示されている大名屋敷等の位置関係は 1860 年のものを参考にしております。
 - その他前後 10 年ほどの情報も参考にしており、1860 年当時の情報とは必ずしも一致するものではありません。
- ◆カバーエリア：東京 23 区

【明治時代の地図について】

- 時期：明治 40 年～42 年（1907 年～1909 年）
 - その頃に作成された陸軍陸地測量部の実測地図を参考にしております。
 - その他前後 10 年ほどの情報も参考にしており、明治 40 年～42 年当時の情報とは必ずしも一致するものではありません。
- カバーエリア：東京都-23 区、神奈川県-川崎市の一部、埼玉県-川口市および千葉県-市川市、浦安市など

ソーシャルサービスの検討について

今昔散歩を活用したソーシャルサービスの検討も開始します。

現在想定しているサービス概要は下記の通りです。

例1「先祖を探し出す」

今昔散歩を利用して「ご自身・知人のご先祖を探し出した」との声をたくさんもいただいています。江戸時代の各藩家臣団のデータベースを充実させ、ソーシャル上に参加している方が先祖から聞き出した江戸時代に関わる情報を相互に共有して、例えば、「●●藩家臣団 ソーシャル」のようなサービスの構築を目指します。

例2「一緒に歩こう江戸散歩」

「今昔散歩」を使って、東京を歩くことを体感している方はたくさんいます。しかし、一人でまわっても味わえない楽しさを、ソーシャルの世界を通して提供します。また、いろんな人の知識を古地図の中に取り込んで、より江戸・明治文化を楽しんでいただけるサービスを目指します。

例3「今昔歴史写真館」

江戸、明治の東京の写真を今昔散歩上の地図に各人がアップできる機能を作成します。これにより、「今昔散歩」上の地図がよりリアルに楽しめるようになります。みなさんの貴重な懐かしの写真をソーシャルで共有することで、より充実したサービスを目指します。

「今昔散歩」について以下の方にコメントをいただいております

◇佐藤一斎「言志四録」普及特命大使 窪田 哲夫

司馬遼太郎の「峠」が好きである。新潟県長岡に15歳まで育った、長岡藩最後の家老、河井継之助が「峠」の主人公である。私の祖先は新潟県新発田である。長岡藩、新発田藩は戊辰戦争で対立する。継之助が好きなのに。あるとき「奥羽列藩同盟」と言う本に新発田藩家老、窪田平兵衛を見つける。調べて冊子のような本を書いた。以来、江戸の上屋敷、中屋敷、下屋敷、蔵屋敷まで古地図を調べてここに祖先もいたんだと空想する。上屋敷は新橋のSLの後に位置している。

◇株式会社クオラス 常務執行役員 中根 建朗

先日、ビーマップの杉野社長に、我家の先祖の墓がビーマップ本社近くにあることをお話したところ、あっという間に私の先祖を調べて頂きました。

私の先祖は市ヶ谷、中根坂にお屋敷を構えていた旗本だと知りびっくり、さらに平安時代までさかのぼると、平清盛の叔父、平忠正の子、中根正持が中根家の開祖であることまで突き止めて頂き二度びっくりしました。

NHKの大河ドラマ「平清盛」に平忠正が出てきたときにはとっても感慨深いものがありました。

バージョンアップした「今昔物語」は凄く可能性を持ったソフトだと思います！

■今昔散歩に関するお問合せ先

株式会社ビーマップ 事業推進本部 担当：白井

TEL：03-5297-2183

以 上